



希望に満ちた新年度がスタート！

校庭や学校周辺の桜の開花と一緒に迎えた新学期。桜の花に負けないキラキラした子どもたちの笑顔が学校中に溢れているかと思えます。入学や進級で新たな希望や期待をもって学校生活を送ろうとしているのでしょう。「誰一人取り残さない」、「誰も一人にしない」という強い思いをもって先生方も新学期を迎えているのではないのでしょうか。

新しい環境の中に身を置くことになった教職員もたくさんいらっしゃいます。子どもたち同様、新たな希望や期待をもっていることでしょう。各学校でそんな子どもたちや教職員の思いをみんなで受け止めてこれまで培ってきた同僚性を発揮して船出をしたことでしょう。

学校教育課、そして教育研修センター、教育支援センターの私たちは、そんなみなさんを陰ながら支え、応援していきたいと思えます。校長先生・教頭先生から一言声をかけていただければ、各先生方の相談にのったり支援をさせていただいたりしてまいります。まずは校長先生、教頭先生、ご一報ください。



4つのことを学校経営の柱に ～校長会議から～

(1) 「安全・安心な学校」づくり

- 初期対応の大切さ、記録の蓄積、子どもや保護者への誠実な対応など、年度当初から学校の全教職員で改めて共有してください。

(2) 「協同的な学び」の共有

- 「協同的な学び」の理念や方法、意義や目的などを教職員と共有することはもちろん、子どもたちや保護者とも共有することが大切です。

(3) 「小中一貫教育」須賀川モデルの推進

- 「ひらく つなぐ みえる」幼小中の連携を

(4) 「架け橋期の学び」(小学校)・「部活動の地域移行」(中学校)

今年度も教育研修センターの積極的な活用を！

昨年度も各学校からの要請を受け、現職教育・特別支援教育に関わる研修などで数多く訪問させていただきました。「夏季セミナー研修」には、のべ542名の先生方に受講いただき、先生方の課題意識の高さや日々の授業や学校生活での不安や悩みなども感じることができました。「ジャンプアップ研修」を中心に、経験年数の浅い先生方の授業力向上に少しでもお役に立てるよう努めてまいります。今年度のスタッフは以下のとおりです。

<教育研修センター> 本多淳嗣 安田柳一 菅野哲哉(須賀川一小校長から)
<教育支援センター> 芳賀孝美 七海千加 庄司康生(研修センター指導主事兼務)

<すこやか教室>

- 不登校あるいはその傾向を持つ児童生徒を対象に、集団生活への適応、情緒の安定、基礎学力の補充、基本的な生活習慣の改善のための指導・相談を行い、学校復帰や社会的自立に向けての支援をしています。今年度も以下の3名が継続して指導にあたります。
- 開設場所 須賀川市教育研修センター2階 (TEL 72-7185)
- 指導員 小宅 春夫 圓通 圭司 小林美津江



新採用教員・新任常勤講師研修会が開催されました

4月9日（火）に令和6年度の新採用教員・新任常勤講師研修会が行われました。子どもたちと出会って2日目という15名の先生方が、様々な希望や期待をもって新年度をスタートしたことが伝わってきました。早くも子どもたちと接することの難しさに気付き、不安に思うことも湧き上がってきていることかと思いますが、同期の先生方との交流を通して、今後も情報交換をしながら不安を共有・解消する機会にしてほしいと感じました。

【武田学校教育課長の講話より】

- 学校は楽しくするところ。「管理（引っ張る）から支援（支える）へ」
- 子どもの気持ちを考えながら言葉を発することが大切。時には見守ることが大切なことも。
- 授業が一番のよりどころ。まずは基本的な指導技術を身につけて。聞き上手になること。

【先輩の体験発表から】

先輩教員として西袋第一小学校の宗形智弥先生の体験発表がありました。

<大切にしたい3つのこと>

- ① 分からないことは遠慮せずにどんどん聞く。
- ② 学んだことやアイデアを授業に取り入れる。
- ③ 感謝の気持ちを持つ。

「頑張った分だけ子どもたちも一生懸命応えようとしてくれる」という言葉が印象に残りました。周りの素晴らしい先生方から、多くのことを見て、聞いて、感じて、真似て、学んで、身につけて…と結んでくれました。みんなで支え合いながら成長していきましょう。



□ □ □ 学校教育アドバイザー訪問 □ □ □

今年度も「主体的・対話的で深い学び」の実現へ向けて、『授業と授業づくりを第一優先にした学校づくり』を進め、教職員の学びを充実させるため、定期的に各校を訪問し、取り組みの可視化や俯瞰をし、他校の実践例とつなぐなどにより、校内研究の進め方や授業づくりに関するアドバイスを行っていただきます。校内研修や授業研究会等の中で有意義な示唆を得ることができるよう積極的な活用をお願いします。訪問日程については、送付済みの訪問計画表でご確認ください。

<令和6年度学校教育アドバイザー>

- 村瀬 公胤 ○ 永島 孝嗣 ○ 谷井 茂久
- ※新規 ○ 浅井 幸子 ○ 森田 智幸 ○ 金田 裕子



◇ 令和6年度の校内研修がスタートするにあたって ◇



年度初めのこの時期、各学校で校内研修を進めるにあたって抱えている不安について、学校教育課・教育研修センター指導主事が出向いて対話や講演によるコンサルテーションの機会を持つことによって、年間を通して教職員が意欲を持ち、円滑に研修を進めることができるようにすることも計画しております。学校教育アドバイザーが訪問してくださる合い間にも要請に応じて伺うこともできますので、気軽にお声がけください。